

第22回全日本エルデストソフトボール大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後援 高崎市、高崎市教育委員会、高崎市スポーツ協会、公益財団法人高崎財団、上毛新聞社、ラジオ高崎
- 3 主管 (一社)群馬県ソフトボール協会、高崎市ソフトボール協会
- 4 会期 令和 5年10月21日(土)から10月23日(月)
- 5 会場 高崎市ソフトボール場 UTSUGI STADIUM (A、B)、金古軟式野球場 (C)、金古少年野球場 (D)、太陽誘電グラウンド (E)、八幡原グラウンド (F)、新町烏川運動場A、C (G、H)
- 6 参加チーム数 48チーム
- 7 参加資格 (イ) 令和5年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録したエルデストチームに限る。
(ロ) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (イ) 本大会に出場するチームおよび選手は、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームおよび選手に限る。
(ロ) 選手の編成は、最終予選終了時まで公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申し込み以降のメンバーの変更は認めない。
(ハ) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※ 通訳1名(外国選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※ トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※ 監督、コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督、コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない
試合開始前に本人確認を行うため、指導者登録証と身分証明書を携帯すること。
① 公認コーチ1～4(旧資格名:公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
② ソフトボールスタートコーチ ③公認準指導員
- 9 申し込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認め印を受け9月5日(火)までに到着するよう、参加料を指定用紙にて振込み書類は下記あてに申し込むこと。
(1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic square

公益財団法人日本ソフトボール協会 宛

※ 日本協会へは参加申し込み送付書のコピーのみ（押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿）送付。原本は（２）の送付先に送付すること。

※ 日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿（B表）と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿（B表）の写しも同封し送付すること。

ただし、日本協会登録システムでチーム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は不要とする。

※ 日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。

（２）〒370-0036 群馬県高崎市南大類町 35 村木幸与 方

（一社）群馬県ソフトボール協会事務局 宛 1 通

TEL 027-329-5061 FAX027-329-5062 携帯 090-1853-9944

（参加申込書原本、プログラム掲載用、チーム連絡票を同封）

10 参 加 料 1 チーム 40,000 円（チーム名による銀行振込み、振込料負担でお願いします。）

銀 行 名：群馬銀行 高崎市役所出張所

口 座 番 号：普通 0 1 6 4 7 1 1

口 座 名 義：高崎市ソフトボール協会 会長 丸山和久

11 競 技 規 則 2023 年度オフィシャルソフトボールルールに準ずる。

12 試 合 球 （公財）日本ソフトボール協会検定ゴム製 3 号球（ナガセケンコー）とし、主催者が準備する。

13 試 合 方 式 トーナメント方式による。

一回戦から準決勝までは、開始後 90 分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレークにより続行する。ただし、タイブレークは 2 回までとし、なお同点の場合は抽選により決定する。得点差コールドゲームは採用しない。サスペンデットゲームは採用する。決勝戦は時間制限を設けず、オフィシャルルールで行う。

14 表 彰 （１）優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。

（２）準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

（３）3 位チームに、表彰状、3 位メダルを授与する。

（４）優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。

（５）個人表彰として最優秀選手 1 名、優秀選手 1 名を表彰する。

15 費 用 出場チームの旅費、滞在費はすべてチーム負担とする。

16 組 合 せ 抽 選 令和 5 年 9 月 9 日（土）14 時より、高崎市ソフトボール場会議室において主管者立ち合いの上、公開代理抽選によって決定する。

17 監 督 会 議 令和 5 年 10 月 20 日（金）13 時より、高崎芸術劇場大劇場において開催する。

（高崎市栄町 9-1 TEL （代表）027-321-7300）

※各チームの監督はユニフォーム着用で出席すること。

- 18 審判・記録会議 令和5年10月20日(金)14時より、高崎芸術劇場大劇場で行う。
- 19 開 会 式 令和5年10月20日(金)15時より、高崎芸術劇場大劇場で開催する。
出場選手はユニフォーム着用で所定の位置に集合する。
- 20 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行うと共に、
公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・
後遺傷害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 そ の 他 (1) 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率
され、監督(引率責任者)はすべての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が
成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
全日本大会で棄権したチームの取り扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度および次年度の公式試合の出場停止
※組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様
の処置とする。
※新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については、上記処置は適
用しない。棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協
会理事会で決定する。
(3) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、試合は直ちに中断する。
(4) 宿泊および昼食については別紙の通り斡旋するので、別紙申込書の締
め切り日までに旅行社へ申し込むこと。
(5) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先およびその所在地、電話番号等
を大会事務局へ連絡すること。
- 【宿泊・弁当の申込み及び問合せ先】**

〒370-0841 群馬県高崎市栄町4-1 1 原地所第2ビル
名鉄観光サービス(株)北関東営業所(担当：秋山)
TEL：027-395-0201 FAX：027-395-0200
メール：nobuyuki.akiyama@mwt.co.jp
- (6) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(7) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承ください。
(8) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに監督会議
で定める。
(9) 大会申込書は手書きまたはパソコン等で作成し明確に記入すること。
※ プログラム掲載用選手名簿はエクセルデータで下記アドレスへ送信すること。

【本大会による問い合わせ先】

(一社) 群馬県ソフトボール協会 事務局長 村木幸与

〒370-0036 群馬県高崎市南大類町 35

TEL 027-329-5061 Fax 027-329-5062

携帯090-1853-9944 メール：gunma.softball@sage.ocn.ne.jp

高崎市ソフトボール協会 理事長 井草修一

〒370-0018 群馬県高崎市新保町 294-1 メール：sigusa5101@yahoo.co.jp

TEL 027-361-5101 (Fax 兼用) 携帯090-2653-3026